



ひとなる



白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がり場

4年ぶり 第11回沖縄・宮古島との海山交流

4年ぶりとなる沖縄・宮古島の子どもたちとの海山交流。今年は8月22日から3日間、町内の小学生14名が参加しました。（最初は、8月1日に出発する予定でしたが、台風の影響で延期となりました。）宮古島の子どもたちとの交流や美しい海、異なる文化に触れることなどを通して、改めて友達の大切さや自然と共に生きることへの感謝の気持ちを胸に刻み、一段とたくましくなって帰ってきました。



空港では、宮古島の子どもたちの熱烈なお出迎えがあり、3日間の活動がより楽しみになりました。



美しい海での海水浴やバナナボートの体験は、特に印象深い思い出となりました。他にも、貝殻細工を作ったり、海中遊覧をしたり、博物館で宮古島の歴史について学んだりしました。限られた時間の中で、宮古島の子どもたちとたくさんの交流を行うことができました。来年の1月には、宮古島の子どもたちを白川町に招き、宮古島では体験できない冬の山での活動（スキー体験等）を行う予定です。

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果より

令和5年4月18日に、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が8月に公表されました。調査は小学校が2教科（国語、算数）、中学校が3教科（国語、数学、英語）と、児童生徒の生活や学習等に関わる質問紙調査となります。全国や県の調査結果と比較しながら白川町の結果を分析しました。

| 【小学校】 | 国語 | 算数 |
|---------|--|------------------------------------|
| よくできている | 文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめること。 | 加法と乗法の混合した式を場面と問題に関連付けて読み取ること。 |
| 克服したい課題 | 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 | 知りたい数量の大きさの求め方と答えを、式や言葉を用いて記述すること。 |



| 【中学校】 | 国語 | 数学 | 英語 |
|---------|--------------------------------|---|-----------------------------------|
| よくできている | 知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。 | ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。 | 情報を正確に聞き取ったり、読み取ったりすること。 |
| 克服したい課題 | 読み手の立場に立ち、叙述の仕方を確かめて、文章を整えること。 | データ分析の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。 | 社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くこと。 |

こんな問題が得意です。

- 資料を読んで分かったこと、自分ができそうなことをまとめて書く。(小学校・国語)
- 長さを求めるいくつかの式について、それぞれがどのようなことを表しているのか示す。(小学校・算数)
- 自分が今後、どのように本を読んでいきたいかについて、読んだ文章を参考にして、知識や経験に触れながら書く。(中学校・国語)
- 三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示して、2つの直線が平行であることを証明する。(中学校・算数)
- ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する。(中学校・英語)

こんな問題が苦手です。

- グラフや表に示されたことを根拠に、問題点を抜き出し、その解決方法を書く。(小学校・国語)
- 椅子4脚の重さが7kgであることを基に、48脚の重さの求め方と答えを書く。(小学校・算数)
- レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図を説明する。(中学校・国語)
- ある傾向を主張することができる理由を、箱ひげ図の箱に着目して説明する。(中学校・数学)
- 英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を英語で書く。(中学校・英語)

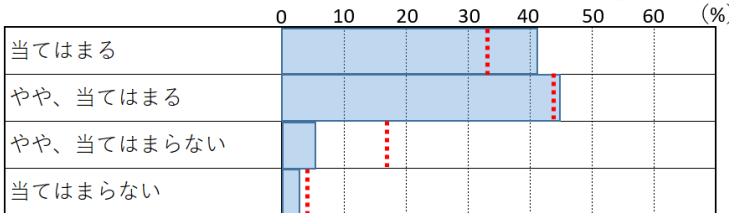
学校では、1人で粘り強く問題に取り組んだり、仲間との協同により解決方法を探求したりする活動に力を入れて指導しています。また、日頃より自分の考えをもつこと、仲間に分かりやすく伝えることを大切にしています。今後は、自分の考えを表現する場においてICT機器等も効果的に活用すること、他教科の学びとの関連を明確にした活動に取り組んだりすることで、これまでの学びを積極的に活用し課題を解決する力や、発展的に考察する力を伸ばしていきます。

児童生徒質問紙に関する調査結果 (抜粋)

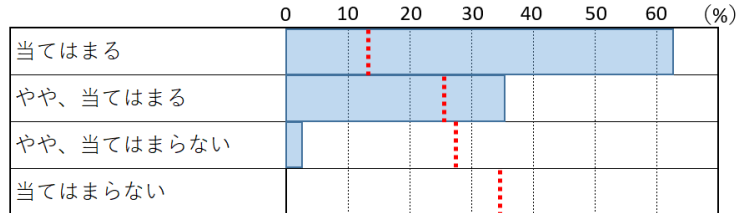


グラフは白川町の児童生徒の意識を示しています。赤線は全国の回答率になります。

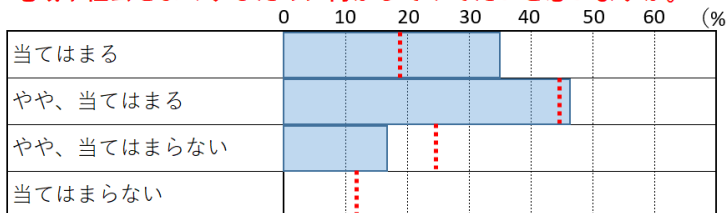
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いませんか。



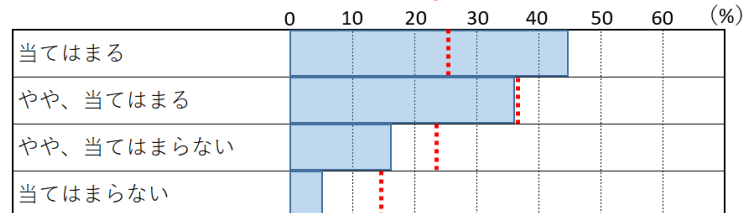
今住んでいる地域の行事に参加していますか。



地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いませんか。



日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっとしてもらいたいと思いませんか。



白川町では、体験活動を通して、身体をつくり、言葉を育て、志の芽を培うことを教育の方針として掲げており、各学校では、ふるさと白川町を基盤とした教育が整備され、豊かな自然、資源、人材を生かした体験活動が展開されています。また学校地域協働活動により、学校と地域が目的を共有し、連携・協働によって子どもたちの活動が充実しております。その成果として子どもたちの地域や社会をよりよくしたいという思いが育まれています。また、ふるさと白川町のよさを外に発信したいという思いも醸成されていると言えます。